

2025(令和7)年度 第7号
地域連携教育だより

岩国市教育委員会 生涯学習課
いわくに地域連携教育アドバイザー

岩国市HP



つながり

大上好久

令和7年7月15日発行

Tel:29-5210

Fax:21-3456



小瀬小学校



二次元コードから
閲覧可能です。

公民館と 学校と 地域が 協働活動でつながる !!

文部科学省は、令和3年度公民館に関する基礎資料の中で、「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」(平成30年12月 中央教育審議会答申)を取り上げ、次のように述べています。「公民館については、“社会に開かれた教育課程”の実現に向けた学校との連携を強化するとともに、地域学校協働活動の拠点としての役割や中山間地域における“小さな拠点”の中核となる施設としての役割や“地域運営組織”の活動基盤となる役割も期待される。」

本号では、公民館の講座を学校の教育課程と積極的に連携させ、地域の活性化を促している小瀬小学校を紹介します。



社会教育(公民館活動等)と 学校教育を融合させた 地域交流活動

【R7 家庭教育講座 リズムにのって 歌と楽器で楽しく!】

【R5 家庭教育講座 絵本の読み聞かせ!】



♪明日がある 明日がある
る 明日があるさ〜 ♪

絵本作家の“松田もとこ”です。絵本の
楽しさを一緒に味わいましょう。



親父バンド「ブルーリバー」は小瀬地区出身の方も多く、子供も地域の皆さんも大喜びでした。公民館が毎年、学校を会場に楽しい講座を実施しています。

音楽に合わせて体を動かすのが楽しかった。<子供>

ギターを初めて触り嬉しかったです。音がとても綺麗でした。<子供>

読み聞かせが終わり、子供も地域住民も全員が感想や質問を伝え合い、学びを深めていました。素晴らしいです。

【R7 地域探検!】【R7 手話の学習!】

公民館の石本さんに、歩きながら小瀬の歴史を教えてもらいました。とても楽しかったです。<子供>

毎週火曜日、朝の学習を地域の方としています。手話も習いました。少しずつ上手になりました。<子供>

「どこの地域もそうだと思いますが、小瀬っ子は地域の宝として本当によくしていただいております。ありがたい限りです。」と榎原校長がしみじみと語っていました。地域との協働活動により、幅広いつながりが生まれ、興味や関心も広がり・深まり、生涯にわたって学び続ける楽しさや、多面的な見方・考え方が育まれる可能性を感じました。

